

例会報告：2015年6月16日（曇り） 第1892回 通常例会

会場：小田原卸センター内会議室
 日時：2015年6月16日 12:30～13:30

◆ 会長挨拶



齋藤 永 会長

皆さんこんにちは、先週に話した韓国のMERSコロナウイルスがかなり広がっていると報道がありました。死者も出ているようですので、怖いものですね。日本に入ってきたようにしていただきたいと思います。また、昨日群馬県のほうではゴルフ大の雹が降り、突風で屋根が飛んだり木々が倒れたりで大変なことになっております。口永良部島が噴火したあと浅間山が噴火して日本列島が、いや地球がおかしくなっているようです。話しは変わり、当クラブも会員増強におきまして10名の目標が今現在で8名になっております。これも会員増強委員会の上田委員長のおかげでここまでできました。ありがとうございます。どの組織もそうですが、会員が減りつつある中、会員拡大が一番の問題点としてとり立たされています。会員あつての組織ですので、会員数その組織の生命線だと思っております。あと数日間ですがまだあるようでしたららお声掛けをお願いいたします。また本日2780地区の地区会員増強・会員維持委員会の萬田委員長の卓話がこのあとありますので、会員拡大に付いてのお話しがいただける事と思っております。という事で私のご挨拶はこのくらいにしたいと思います。これからの時間よろしくをお願いいたします。

◆ 幹事報告



大川 久弥 幹事

1)7月11日に片瀬海岸で米山校友会主催のクリーンキャンペーンが行われます。参加ご希望の方は、次週例会までにお申し出下さいませ。よろしくお願い致します。

◆ 出席報告

小川 和夫 委員長

出席報告	会員数	出席	M.U	出席率
6月16日	48(44)	36	1	84.09%
6月9日	48(44)	39	1	90.91%
6月2日	48(42)	37	1	90.70%

- 【欠席者】8名
 石崎 孝、石内 正彦、辻村 彰秀、大川 裕、杉本 博愛、中村 維孝、志澤 昌彦、大野 英明
 【今回MU】1名
 石崎 孝 (6/8 小田原RC)
 【前回MU】増加なし
 【前々回MU】1名増加
 大谷 宏 (6/8 小田原城北RAC)

◆ 委員会報告

会員増強委員会・上田委員長

新会員・鈴木さんの歓迎会は6/30予定でしたが日程変更になりました。7月に入ってから再度予定を組ませてもらうのでよろしくをお願いします。

ロータリー情報委員会・杉崎委員長

ロータリー情報委員会の第2回セミナーを行いました。受講していただいた鈴木さん、ご苦労様でした。新会員は受けなくてはいけないセミナーです。3名の方がまだ受けていらっしゃいませんので、次年度の本田会長はよろしくをお願いします。

ゴルフ同好会・須藤会員

6/21(日) 富士屋ホテル仙石コースでゴルフコンペを開催します。参加される方は当日キャディマスター室前に9時までにお集まりください。事前にお渡ししてある馬の組表は連勝単式になっています。当日朝、参加料8,000円と馬の方の集金もいたしますので、カウンターでお渡しください。懇親会に出席できない方は事前にご連絡ください。

◆ ゴルフ同好会コンペの様子 (6/21)



◆ ローターアクト納会の様子 (6/21)



◆ 卓話

「会員増強の現状と今後について」



国際ロータリー第2780地区
 地区会員増強維持委員会
 萬田 信行 委員長

2011年3月11日は東日本大震災の日です。実はその翌日、12日に私の所属する第5グループでIMが予定されていました。全て段取りを整えて当日を待つばかりだったのですが、大地震が起こり断腸の思いでIMを中止しました。中止をした初めてのガバナー補佐が私です。それから3つくらいのグループが中止を決めました。その際には皆さまから色々ご支援いただきありがとうございました。当時の後藤ガバナーとは今も時々お会いして思い出話をしています。今日は会員増強の現状と今後についてお話しします。まずは現状について。こちらのクラブでは8名の増強をしていただきました。本当にありがとうございます。渡辺ガバナーに代わり御礼申し上げます。まだ14日ありますので更に増えることを願っています。ガバナー補佐から出された目標数値は253名でした。現状は今朝の段階で入会者が224名、入会予定者が18名、合計242名で、あと11名というところまで来ています。先日、次年度の会員増強維持委員会の会合があり、石崎さん、小嶋さんと久しくお話しさせていただきました。二日続けて小嶋さんとお会いできたことに感謝します。私たち現・会員増強維持委員会メンバーは2014年6月18日にセミナーを開催しました。そのために数回の会合を開き、セミナー後のことを前会員からお聞きしました。そして出した最終的な結論は『会員増強する前に魅力的なクラブ作りをしていこう』にまとまりました。今64クラブ、もうすぐ65クラブになりますが、各クラブの特色を活かしてそれぞれ魅力的なクラブを作っていただきたいと思います。一番問題なのは、セミナーに参加した方がクラブに戻って研修内容を伝えてくれないことです。地区がどういう状況でやっているのかが分からなくなってしまいます。RIの会員はクラブです。そのクラブを支える会員たちに地区の状況が伝わらないのは絶対におかしい話です。私がガバナー補佐、地区研修委員とやってきた中で、サポートした研修内容がクラブの会員に伝わっているのか、非常に違和感を持っていました。せっかく色々やっているのにRI会員の心に浸透できていない。それが過去の反省として残っています。その部分は是正していかなければならないと考えていたので、委員会として『セミナーに参加した人たちがクラブに戻って卓話や委員会報告としてお話ししてもらえれば、委員会の方から卓話として訪問すべきではない』という結論に達しました。ある意味では過去の会員増強維持委員会のやり方に真っ向から反対している訳ですが、今年度224名の入会者を得ることができました。これは私一人の力ではなく、会員一人一人の努力と、それをまとめた会長や幹事さん、各グループのガバナー補佐、皆さんの力をお借りしながら達成できたことです。

会員増強は簡単にはできません。「どんな方法があるか?」と聞かれても特効薬はありません。ではどうするか?クラブの会員一人一人がその気になってやっていくことです。ロータリーに推薦できるのはロータリアンからの権利です。その権利を十分に活かしてクラブの会員数を増やす努力をしてもらいたいです。例えば全会員が1人を入会させれば倍になる訳です。色々な状況の中で我々はどうやってクラブやガバナー、ガバナー補佐のバックアップをしていくか、それも重要なことです。会員増強維持委員会が独断的に行動していくことはできません。ガバナー・ガバナー補佐の下の位置で互いに理解しながら政策を進めていかなくてはなりません。今年印象的だったのは10名、11名の小さなクラブ。津久井RC、二宮RCがそれに当たります。過去には増強が全く進みませんでした。嬉しいことに今年この2つのクラブに2人ずつの入会がありました。何故できたのか?意地があり、実際に行動したことが成果を出したのだと思います。拍手を送りたいです。大きなクラブは120名もいて、そうすると120年に1度しか会長は巡ってきません。大磯RCの河本パストガバナーは来年3回目の会長になられます。小さいクラブは大変ですから、より一層会員増強が重要になってきます。4月末までに地区で集計された退会数は112名です。今分析をして退会理由を探り、次年度の参考にする予定です。新しいかながわ2780Eクラブは23名でスタートします。この人数は先ほどの増強数に入っていないです。ですから6月末にはさらに増えることとなります。会員増強は、まずクラブ作りをしっかりとすることです。このまま皆さんが努力して50名60名と増えていって、入会制限が必要になるかもしれません。退会者が出ないと入会できないくらいのクラブが出てくるといいなと思います。入会希望者を待たせられるような魅力あるクラブを目指したいものです。今後の会員増強は小嶋さんと一緒に盛り上げていただければありがたいです。会員増強はクラブの永遠のテーマで、絶対外せない項目です。皆さん一人一人が前向きに色々な人と接触し推薦をしてください。そして、112名いた退会者が0になるように、入会した人数がそのまま実際の増強になるように、辞めたいと考える人をいかにフォローするかも是非考えてみてください。その見本を地区に見せてみてください。どうぞよろしくをお願いいたします。

